

JTEKT Automotive South Carolina

— ジェイテクト オートモーティブ サウスカロライナ, JASC —

1. 会社概要

会社名 JTEKT Automotive South Carolina (JASC)

所在地 アメリカ合衆国 サウスカロライナ州 ピドモント市

従業員 131名

歴史

2000年4月 Toyoda-Koki Automotive South Carolina として設立

2001年12月 工場完成

2003年4月 ダンパプーリの生産開始

2004年5月 電子制御 4WD カップリング (ITCC®) の生産開始

2006年1月 事業拡大に伴い工場の拡張完了

2006年4月 合併に伴い社名を JTEKT Automotive South Carolina へ変更



グリーンビルのダウンタウン①



グリーンビルのダウンタウン②

2. 地域の紹介

JASC の所在地ピドモントの近隣には中核都市としてグリーンビルがあり、サウスカロライナ州北部の経済・文化の中心です。

グリーンビルは、アメリカ南東部を縦貫するアパラチア山脈のふもとに位置する、人口は30万人（近郊を含む）のサウスカロライナ第三の都市です。グリーンビルは、独立戦争の英雄、グリーン将軍にちなんで名付けられ、森林と草花が豊かな緑（Green）の街（Ville）と呼ぶにふさわしい自然に恵まれた都市です。

市内には有名な観光名所はないものの、車を数時間走らせればテネシーのグレートスモーキーマウンテン国立公園、サウスカロライナ内では全米でも有名なマートルビーチ、ヒルトンヘッド、アメリカの古都チャールストンなどへ行くことができます。またアトランタにも比較的近く、車で2時間半で行くことができ、駐在員の日本食の買出しや観光のスポットとなっています。

3. 気候

グリーンビルは緯度が日本の京都とほぼ同じであり、8月の平均気温が32度、1月の平均気温がマイナス1度と比較的過ごしやすい環境にあります。夏は蒸し暑い日が多く、冬は時にはマイナス10度近くなることもあります。

四季が比較的はっきりしており、四季折々の草花を楽しむことができます。また春には市内の数箇所で見られることもでき、目を楽しませてくれます。JASC内の土手にも桜並木があり、3月後半ともなると、満開になります。

日照時間は日本に比べて長く、夏至の日近くともなると夜9時頃まで外は明るく、夕方からのゴルフで1ラウンドのプレーも可能です。

降雪量は比較的少なく、道路に雪が積もるのは、年に一度か二度程度ですが、除雪システムが北部に比べて発達していないため、積雪のたびに交通網に大きな影響が出ます。

4. 産業

グリーンビルでは19世紀後半より繊維産業が盛んとなり、多くのテキスタイル工場がありました。今日ではその軸足は自動車、電機産業へと急速に移行しつつあります。グリーンビル市の海外企業への積極的な税制優遇による誘致策が功を奏し、このエリアにはBMWの北米唯一の車両組立工場（SUVなどを生産中）やタイヤメーカーのミシュランの北米本社があります。

またグリーンビルには、こうした自動車産業と大学などの教育機関が共同で設立したThe International Center for Automotive Researchがあり、周辺の産業エリア（拡張中）を含めて、グリーンビルが今なお発展し続ける一つの大きな原動力になっています。

交通網については、近隣に大都市アトランタ（ジョージア州）およびシャーロット（ノースカロライナ州）があり、グリーンビルからインターステートハイウェイで、それぞれ、2時間半、1時間半の距離で結ばれています。

グリーンビルには国際空港もありますが、商用が中心であり、そのうえ全米各都市への旅客便が少ないこともあり、グリーンビル発の航空券の料金は割高に設定されています。そのためか、昨今ではアメリカの景気後退も影響し、個人旅行客も、ビジネス客もアトランタやシャーロットの大都市空港へ迂回する傾向が強くなり、グリーンビル空港の地盤沈下につながっています。



グリーンビル市街

5. 会社の紹介

JASCは、北米におけるITCC（電子制御4WDカップリング）とダンパブリーリの生産拠点です。会社設立が2000年と北米のJTEKT拠点の中でも最も若い拠点の一つであるといえます。

会社内には、製造、品質管理、製造技術、保全、生産管理、経理、人事部門などがありますが、設計、営業、調達といった機能はミシガン州にある統括会社JTEKT North America（JNA）にあります。

ITCCは2004年に生産が開始され、その後順調にその生産台数を伸ばしてきました。2007年の販売実績は約70万台に達しており（2006年実績：33万台）、北米市場の電子制御4WDへのニーズの高さをうかがうことができます。またITCC単独の売上が全商品の95%と極めて高いのもJASCの大きな特色です。

最近では米国の景気が減退する中で北米顧客の需要の冷え込み傾向も強く、それらの悪影響をいかに最小限に留めるかが重要な課題になってきています。

ダンパブリーリは、商用車用の高排気量エンジンに搭載されており、現在3種類の製品を納入しています。

競争の厳しい北米内で安定的に新規ビジネスを獲得していくことは容易ではありませんが、今後、JASCとしてもJTEKT、JNAとの連携を強め、更なる発展に向けた道を歩んでいきたいと思っています。



JASCの事務所

(JASC Masakazu Hirabayashi)